

2026年 第12回

一般社団法人東北臨床研究審査機構
共同臨床研究審査委員会 第3名簿 議事録概要

開催日時：2026年2月10日（火） 17時35分～17時56分

開催場所：浜松町 シミックグループ会議室

Web接続：Webex会議システム利用

〈第3名簿委員 出欠〉

氏名	所属	性別	構成要件	出欠	備考
◎熊谷 雄治	北里大学北里研究所病院研究部・ 臨床試験アドバイザー 北里大学名誉教授	男性	4	○ (WEB)	
○田野島 玲大	横浜市立大学大学院 ^テ - ^ク バイオ研究科 ヘルス ^テ - ^ク バイオ専攻・准教授 附属病院 次世代臨床研究センター・副センター長	男性	4	○ (WEB)	
○前田 実花	北里大学薬学部・大学院薬学研究科 臨床医学（大講座）医薬開発学教室・講師	女性	2	○	
藤 秀人	富山大学 学術研究部薬学・和漢系 医療薬学研究室・教授	男性	3	○ (WEB)	
眞鍋 貴行	旭川医科大学医学部看護学講座・准教授	男性	4	○ (WEB)	審議・採決不参加 2-1
齊藤 嘉子	一般人	女性	3	○ (WEB)	
眞部 順子	医療法人相生会福岡みらい病院 臨床研究センター臨床研究部・係長	女性	1	○ (WEB)	
山崎 篤士	喜和テクノ株式会社・工場長 CMT友の会・副代表	男性	1	○ (WEB)	

◎委員長 ○副委員長

構成要件（標準業務手順書 第4条）

- (1) 医学、歯学、薬学その他の医療又は臨床試験に関する専門的知識を有する者以外の委員
- (2) 実施医療機関と利害関係を有しない委員
- (3) IRBの設置者と利害関係を有しない委員
- (4) 医学、歯学、薬学その他の医療又は臨床試験に関する専門的知識を有する委員

審査会議の成立要件（標準業務手順書 第7条）

- ・ 委員総数の過半数かつ5名以上が参加していること
- ・ 第4条第1項（1）の委員が少なくとも1名参加していること
- ・ 第4条第1項（2）の委員が少なくとも1名参加していること
- ・ 第4条第1項（3）の委員が少なくとも2名参加していること
- ・ 第4条第1項（4）の委員が少なくとも2名参加し、各専門領域が重複しないこと

議題：

1. 【新規申請治験の審査】

1-1

ACTIVATO整理番号	C202506-21
治験課題名	サノフィ株式会社による潰瘍性大腸炎患者を対象にしたDuvakitugの第3相寛解導入試験
実施医療機関	旭川医科大学病院（内科（消化器））
審議	これまでに得られている試験結果、実施計画の内容など資料に基づき、科学的側面、倫理的側面、実施体制など治験実施の妥当性について審議した。
審査結果	承認（コメント付き）

1-2

ACTIVATO整理番号	C202507-21
治験課題名	サノフィ株式会社による潰瘍性大腸炎患者を対象にしたDuvakitugの第3相寛解維持試験
実施医療機関	旭川医科大学病院（内科（消化器））
審議	これまでに得られている試験結果、実施計画の内容など資料に基づき、科学的側面、倫理的側面、実施体制など治験実施の妥当性について審議した。
審査結果	承認（コメント付き）

1-3

ACTIVATO整理番号	C202508-21
治験課題名	サノフィ株式会社によるクローン病患者を対象にしたDuvakitugの第3相寛解導入試験
実施医療機関	旭川医科大学病院（内科（消化器））
審議	これまでに得られている試験結果、実施計画の内容など資料に基づき、科学的側面、倫理的側面、実施体制など治験実施の妥当性について審議した。
審査結果	承認（コメント付き）

1-4

ACTIVATO整理番号	C202509-21
治験課題名	サノフィ株式会社によるクローン病患者を対象にしたDuvakitugの第3相寛解維持試験
実施医療機関	旭川医科大学病院（内科（消化器））
審議	これまでに得られている試験結果、実施計画の内容など資料に基づき、科学的側面、倫理的側面、実施体制など治験実施の妥当性について審議した。
審査結果	承認（コメント付き）

2. 【継続審査】

2-1

ACTIVATO整理番号	C202503-21
治験課題名	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による2型糖尿病、高血圧及び心血管疾患を有する患者を対象としたvicadrostat (BI 690517) とエンバグリフロジン (BI 10773) の第Ⅲ相試験
実施医療機関	旭川医科大学病院 (内科 (循環器・腎臓))
審査事項	【安全性情報】措置報告 (ドイツ、アメリカ_20251202)、個別症例報告
審議	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果	承認

2-2

ACTIVATO整理番号	C202505-01
治験課題名	再発又は難治性の慢性リンパ性白血病又は小リンパ球性リンパ腫の患者を対象にBGB-16673の安全性及び有効性をピルトブルチニブと比較して評価する試験
実施医療機関	福島県立医科大学附属病院 (血液内科)
審査事項	【安全性情報】個別症例報告
審議	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果	承認

議事録概要確定日：2026年3月6日